

現在の展示は

人間生活学部 健康栄養学科

曾根 英行 先生

○主な研究テーマ

1. 2型糖尿病および肥満症の発症機序と食品成分による疾病予防・改善効果に関する研究
2. 雪中貯蔵農産物の解析と雪室ブランド開発に関する研究
3. 味噌成分の機能性（特にNa吸収抑制）に関する研究

○主な担当科目

『生化学』 『人間生活学概論』 『地域協働演習』 『新潟県の地産地消』

曾根先生著作物				
No.	書名	著者名	出版者	請求記号
1	私たちの学問と教育：県立新潟女子短期大学創立45周年記念	県立新潟女子短期大学編	新潟日報事業社	377.28N/Ke51
2	生物学：ヒトと環境の生命科学	川崎祥二, 古庄律編著/杉山芳宏ほか共著	建帛社	460/Ka97
3	ハーパー生化学	Robert K.Murrayほか著/上代淑人監訳/石村巽ほか訳	丸善	464/H33
4	イラストでまなぶ生化学	前場良太著	医学書院	491.4/Ma26
5	生化学の基礎 (Nボックス)	岡純, 曾根英行, 沼田卓也編著/大西淳之ほか共著	建帛社	491.4/O36
6	ビタミン総合事典	日本ビタミン学会編	朝倉書店	491.45/N77
7	肥満症診療ガイドライン, 2022	日本肥満学会編	ライフサイエンス出版	493.12/N77
8	糖尿病治療ガイド, 2022-2023	日本糖尿病学会編・著	文光堂	493.12/N77/2022-2023
9	研究課題: 「雪と食とのかかわりあい」 : ニンジンの雪下貯蔵に伴う食味および香味成分の変化 (県立新潟女子短期大学共同研究事業実績報告書:平成9・10年度)	共同研究責任者 石原和夫, 鈴木裕行	県立新潟女子短期大学	498.51N/Ke51
10	最新栄養学：専門領域の最新情報 第10版	John W.Erdman Jr., Ian A.Macdonald, Steven H.Zeisel 編/小川佳宏ほか翻訳編集	建帛社	498.55/E67
11	栄養・代謝物シグナルと食品機能：転写、エピゲノムの制御から代謝性疾患の治療・予防に向けて (実験医学:増刊:v. 40-no. 7 2022)	亀井康富編集	羊土社	498.55/Ka34
12	基礎栄養学 (2013)	駒井三千夫, 正木恭介編著/神山伸ほか著	アイ・ケイコーポレーション	498.55/Ko57
13	基礎栄養学 (2020)	駒井三千夫, 正木恭介編著/神山伸ほか著	アイ・ケイコーポレーション	498.55/Ko57
14	空から宝ものが降ってきた!: 雪の力で未来をひらく	伊藤親臣著	旬報社	501.6N/I89
15	味噌大全	渡邊敦光監修	東京堂出版	588.6/Mi53
16	米ふれあいスクールレポート集 平成25年12月	新潟県米消費拡大推進協議会編	新潟県米消費拡大推進協議会	611.3/N72/2013
17	米ふれあいスクールレポート集 平成28年3月	新潟県米消費拡大推進協議会編	新潟県米消費拡大推進協議会	611.3/N72/2015
18	コーヒーの科学: 「おいしさ」はどこで生まれるのか (ブルーボックス:B-1956)	旦部幸博著	講談社	619.89/Ta85